

CASBEE®広島

(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)広島市安佐南区西原5丁目プロジェクト	階数	地上15F
建設地	広島市安佐南区西原5丁目1979-1	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	400人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年9月 予定	評価の実施日	2012年3月1日
敷地面積	2,464 m ²	作成者	夢工房建築設計室 村瀬正春
建築面積	824 m ²	確認日	
延床面積	8,328 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 2.1 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 大項目の評価(レーダーチャート)

2-3 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.7

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.8

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 4.3	スコア = 2.1	スコア = 3.0
<p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>地域IVにおいて熱損失係数 2.7 以下、夏期日射取得係数 0.07 以下、日本住宅性能表示基準「5-1 省エネルギー対策等級」における等級 4 に相当。// LED照明器具の採用、自動点滅器やタイマーなどの制御により、CEC/L計算値 0.47 と基準値 1.0 を大きく下回っている。// 節水型シャワーヘッド、節水型大便器の採用、躯体と仕上材が容易に分別可能。// ライフサイクルCO₂、75% 以下。</p>	<p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>// 住戸数以上の駐輪台数、駐車台数を確保している。来客用の駐車スペースを 2 台確保している。</p>	<p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>劣化対策等級(構造躯体等)、等級 3 に相当。主要配管に B を使用し、E は使用していない。/</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される